

クライアントログ管理、レポーティング業務の自動化

背景

お客様は、セキュリティ強化のため、全てのクライアント端末を管理しています。セキュリティを維持する上でかかせないログの管理、その管理業務には、操作ログの収集、集約、分析があり、収集したログを一定条件で検索し、月次レポートを作成していましたが、以下の悩みがありました。

- ログの収集・集約に時間がかかる。
- ログの検索・分析に時間がかかる。
- レポート作成に時間がかかる。

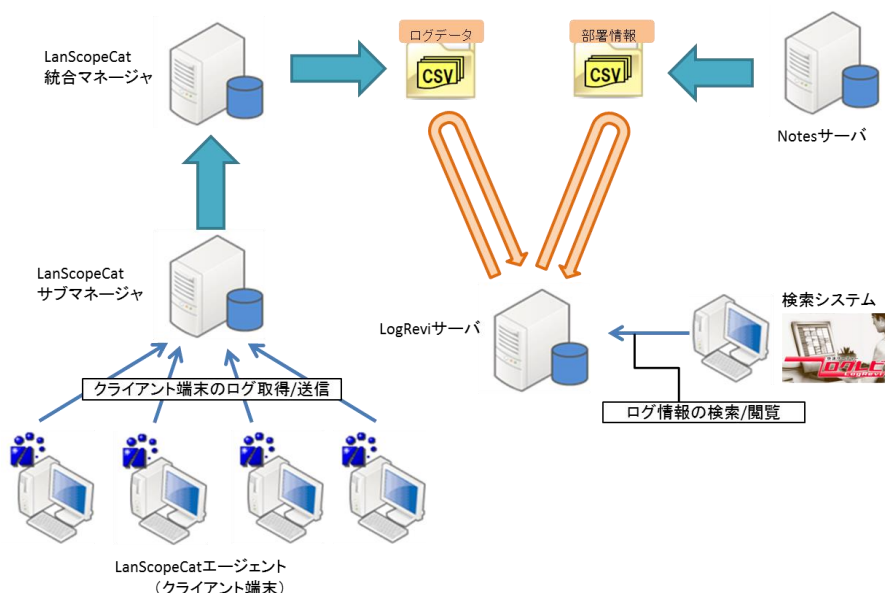
担当者の作業を介することで、集計や作業にミスのリスクがあり、さらにはセキュリティ違反のリスクも存在することになります。これらの課題を解決するため、ログ収集ソフト LanScope Cat、ログ検索ソフト Logrevi の活用を提案し、業務改善のお手伝いをさせていただきました。

Logrevi は複数のログを集約し、その高速検索が可能なので、大量のログを分析するのに適していました。また、レポート作成も簡単で、業務改善に必要な機能を備えた統合ログ管理ソフトウェアです。弊社では、ログ収集ソフト LanScope Cat の導入実績が多く、その収集機能と連携し、クライアント端末からのログ収集、集約、分析、レポート作成にかかる時間を大幅に短縮した事例をご紹介します。

概要

業種	製造業
目的	ログの高速集約 / 高速検索・自動レポート出力
作業規模	<ul style="list-style-type: none"> • 利用ユーザー数: 約 3,000 名 • 総サーバー台数: 4 台 (LanScope Cat 統合マネージャー 1 台、LanScope Cat サブマネージャー 2 台、Logrevi サーバー 1 台)
作業ボリューム	1.5 人月
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> • LanScope Cat サーバー移行 / バージョンアップ • Logrevi 新規導入構築作業

構成図



作業効果

ログの集約時間

管理対象のクライアントPCが約 3,000 台、1 日分のログを管理サーバーへ収集、格納するまでに 12 時間以上要していました。そのため、ログ確認業務は翌日午後以降になり、場合によっては、翌々日まで確認できない状態でした。

新機能で当該ログを取り込んだ結果、1 日分のログ集約時間が約 2 時間、およそ 6 分の 1 に大幅に改善しました。その効果、翌日朝からログの閲覧が可能となりました。

ログの検索結果レポート作成

既存のログ管理ソフトにはレポート機能が無く、月次レポートを手動で作成していました。（一部外部にも委託）、レポート作成に時間がかかり、作成時にミスや不正が起こるリスクが生じることが課題でした。

Logrevi のレポート機能を利用し、お客様ニーズに沿った月次レポートを自動作成できるようになりました。また、該当機能のレクチャーも合わせて実施することで、お客様ご自身がご要望のレポートを Logrevi で自動作成することが可能となりました。

弊社利用による効果

既存ツール LanScope Cat の有効活用

お客様の環境には、ログ取得機能を持つクライアント統合管理ツール LanScope Cat が既に導入されておりましたが、ログ取得は別ソフトで行っておりました。既存の LanScope Cat にて、追加費用無くログを取得し、LanScope Cat と親和性の高い Logrevi にてログ管理を行う運用改善を提案しました。

弊社は LanScope Cat も Logrevi と共に多くの運用ノウハウや導入実績があるため、お客様のご要望に沿った運用の改善を提案し、課題解決を最低限のコストで実現することができました。

作業内容の詳細

設計

1. 基本設計

- プラットフォーム設計
- バックアップ設計
- 運用設計

環境構築

1. ログ収集・管理環境構築

- LanScope Cat の稼働環境設定
- Logrevi の稼働環境設定

納品ドキュメント

- 基本設計書（LanScope Cat / Logrevi サーバー環境シート）
- 詳細設計書（LanScope Cat / Logrevi 設定シート）
- 作業工程表兼タイムスケジュール
- 動作確認項目表兼結果報告書